

メディア各位

2025 年 7 月 14 日

学校法人 遺愛学院
理事長 福島基輝

遺愛学院本館 ハリスルーム公開のご案内

メディアの皆様には、平素より大変お世話になっております。
改めて御礼申し上げます。

遺愛学院は、米国メソジスト監督教会の宣教師ハリス夫妻が 1874 年、開港間もない函館の元町で、福音伝道の一つとして『日日学校 (DaySchool)』を始めたのが原点です。学校は 1908 年に現在の校地である杉並町に移転しました。その際、教室、講堂、職員室、校長室、応接室を備えた遺愛学院本館（国の重要文化財）が建設され現在もそのまま使用されています。

建設当時の遺愛学院本館には、創基者であるハリス夫人の名前を冠した「FLORA・BEST・HARRIS・ROOM」がありました。応接室としてつかわれていましたが、戦後、ハリスルームはいつしかなくなっていました。

この度、ハリスルームを校史資料室として復活しました。
約 150 年前の元町校舎写真や、戦時中の学校日誌、遺愛学院本館の建物と共に重要文化財に指定されている本館建設仕様書や設計者 (J.M.ガーディナー) が特定された文書、1933 年に本館の間取り変更を行った際の設計図をはじめ、当時の宣教師や生徒たちの息遣いが聞こえてきそうな品々を展示しています。

7 月 21 日の遺愛学院本館一般公開が柿落としとなりますが、メディアの皆様には事前のご案内も可能です。ご希望の際は下記までご連絡ください。

お問い合わせ先： 学校法人 遺愛学院 事務長 川嶋秀夫
Tel 0138-51-0418 Email : kawashima-h@iaijoshi-h.ed.jp

遺愛学院本館一般公開は次頁をご覧ください